



岩手県立一関工業高等学校の生徒 が河川事業の業務を体験 ～治水対策の重要性や災害への備え等を学ぶ～

岩手河川国道事務所 一関出張所では、インターンシップ事業の一環として岩手県立一関工業高等学校2年生(3名)の受け入れを行います。

体験学習では、管内工事現場・管理施設の見学や、河川の維持管理体験等を通して国土交通省の業務を理解してもらうとともに、治水対策の重要性や災害への備え等を学んでいただく予定です。

■期間: 10月1日(月)～10月5日(金)までの5日間 (場所: 一関遊水地内 他)

■実習生徒: 岩手県立一関工業高等学校 2年生(3名)

■主なスケジュール

- ・10/1(月) 国土交通省の役割・治水対策について学習、遊水地内現場見学 等
- ・10/2(火) 狭窄部治水対策現場視察、「東日本大震災」復興状況調査 等
- ・10/3(水) 現地実習(一関遊水地舞川水門新設工事) 等
- ・10/4(木) 船上巡視、遠隔操縦式除草機械体験、堤防徒歩点検 等
- ・10/5(金) 岩手・宮城内陸地震災害対応現場の見学、胆沢ダム見学 等



▲大林水門現地視察



▲遠隔操縦草刈機械体験

【記者発表会: 岩手県政記者クラブ・一関市政記者クラブ】

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所 一関出張所

一関出張所長 斎藤 巧(さいとう たくみ) 電話: 0191-23-2435



胸に刻もう

『カスリン・アイオン台風70年』
～風化させない歴史とつなげる未来～